

受章された春摘富自さん

この度、春摘富自さん（88歳）が旭日単光章を受章されました。この章は社会の様々な分野で顕著な功績を挙げた人に授与されるものです。

春摘さんは、3期12年にわたって智頭町議会議員として町政の発展に寄与された他、教育委員として、智頭町の教育にも多大な貢献を果たされました。

旭日単光章受章

4月5日（金）



調印の様子

贈ります「はじめてばー」  
3月26日（火）ほのほの

子育てしやすい町づくりや子育てを支えあえる地域環境づくりを目指すため、本町と鳥取県生活協同組合が協定を締結しました。

これにより、赤ちゃんを出産し、希望する家庭には、「はじめてばー」が無償で贈られます。「はじめてばー」には、生活協同組合や賛同企業などが提供する離乳食やケア商品が詰められ、子育てをがんばるご両親を応援します。

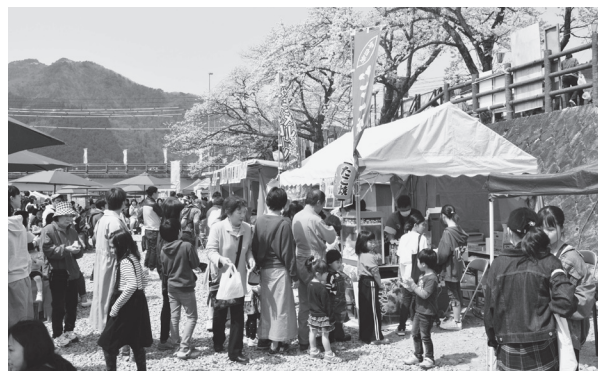


しいたけ菌のほだ木寄贈

しいたけ早く出てこないかな  
4月8日（月）年長組

サングリーン智頭（岡田邦雄社長）からちづ保育園へしいたけの植菌ほだ木が寄贈されました。年長組の子どもたちが力を合わせて運び、「おいしくなあれ」「早く出てこい」と魔法をかけました。

ちづ保育園では、園の菜園で採れた野菜を園児らが調理して給食にするなど、食育に力を入れています。その甲斐あって、好き嫌いなく何でも食べる子どもが増えています。



来場者でにぎわう会場

春の訪れ、桜に感謝  
4月6日～7日（土・日）

第6回桜Cafeフェスティバルが開催されました。

今年は週後半の陽気により、桜Cafeにあわせて満開になりました。

来場者は、ステージの上で繰り広げられる様々な出し物を見ながら、会場に並んだ屋台の食べ物に舌鼓を打ち、お花見を楽しんでいました。